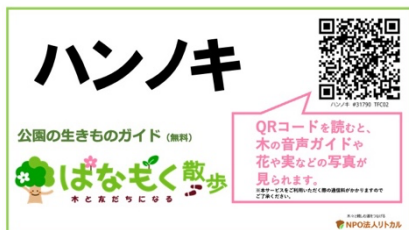


講座名	見て触れて描いて木に癒されよう！		
開催日時	2022年6月19日（日） 10時～14時		
開催場所	松戸市21世紀の森と広場	一般参加者	19名

活動概要

梅雨にもかかわらずお天気に恵まれました。午前中はWEBアプリ「はなもく散歩」（下で説明）を活用した樹木観察は、3グループに分かれて「はなもく散歩」の音声ガイドを聴き、クイズに挑戦。ほとんどの方がスマホを使いこなされ、各自のスマホで「はなもく散歩」を楽しまれ、講師も参加者も共に木について情報共有、1本1本の木や生き物の素晴らしさ、そのつながりの深さに感動しました。終了後のスタッフの感想では「全員が学びあうとても良い観察会だった。」「木の様々な姿を大きな資料を持たず伝えられた」という共通の意見が出ました。

午後は30分ほどシアタールームで講師（中田）が絵を描くようになった経緯や絵を描くことによって得られる学びや癒しについてお話ししました。そして「今すぐに絵を描くコツ=最初は小さく描く・完成させる・人に見てもらおう」をお伝えした後、講義室に移動、参加者ご自身で葉や木の実のスケッチに挑戦頂きました。参加者の皆さんは最初戸惑われていましたが、素材を選んで描き始めて10分もするとすっかり描くのに夢中になられていました。終了10分前「さあ、皆さん、もうそろそろ諦めてくださいね。」とお声がけしたところ、まだまだ描き足りない皆様からドッと笑いが起りました。その後5分間、お隣の方同士で絵の見せ合いをしていたところ、また大変な盛り上がりとなり、「宴たけなわですが、そろそろお開きにしたいと思います。」とお声掛けすると、また皆様爆笑。最後は3名の方に今日の講座の感想を絵を見せながら述べて頂き終わりとなりました。「絵を描いたことなんて何十年もなかった。」という方が殆どにも関わらず、皆様大変上手に絵を描かれ、満足された様子に私の方が感動しました。



↑ 公園内の18本の木にかかった はなもく散歩の樹名板。QRコードを読むと木の解説が楽しめる



↑ 参加者全員ではなもく散歩の音声ガイドを聞いてとクイズに挑戦



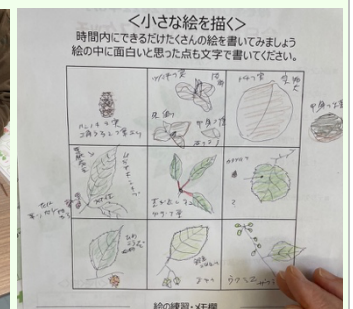
↑ その後のインストラクターの解説に熱心に聞きいる参加者



↑ シアタールームでスケッチのコツを聞いてから講義室に移動して実践



↑ 木の葉や実が描く題材



↑ 約30分間夢中になって植物スケッチ

FI C講師 中田 真也子